

OREGON DUCKS

本来はオレゴン大学に通うアスリートだけが入手可能な
リセールマーケットの相場が軽く40万円を超える特別なAJ5

“トーキョー23”が日本のスニーカーファンにとって特別なAJ5のバリエーションだとしたら、ここで紹介する“オレゴンダックス”は世界中のスニーカーヘッズが憧れるAJ5をベースにしたバリエーションの代表格だ。デュラバック製のアッパーを染める鮮やかなグリーンとイエローのポイントカラーの組み合わせは、オレゴン州ユージーン市に本拠地を置くオレゴン大学のスポーツチームを象徴するもの。シュータンに刺しゅうされる“O”のエンブレムは同大学の象徴で、ヒール部分のアヒルもチームの愛称である“DUCKS”にちなんだキャラクターだ。オレゴン大学はNIKEの創設者であるフィル・ナイトの母校であり、NIKEを創業した当時からオレゴン大学に所属するアスリートのサポートを続けている。その密な関係はフィル・ナイトの自伝である『SHOE DOG』でも語られており、1973年に発売されたワッフルソールを搭載するランニングシューズを“オレゴンワッフル”と名付けたのも、NIKEとオレゴン大学の関係を象徴している。

ヒールに刺しゅうされる水兵の帽子を被ったアヒルはDonald Duckに似たキャラクターではなく、Donald Duckそのものである。1947年に当時のアスレチックディレクターが「Donald Duckをオレゴン大学のマスコットキャラクターに起用したい」とディズニーと交渉したところ、ウォルト・ディズニー自身が快諾したと伝えられているのだ。このAJ5“オレゴンダックス”がスニーカーヘッズなら誰でも憧れる特別な1足である背景には、このモデルの一般発売はなく、オレゴン大学のアスリートと関係者のみが入手可能なプロダクトという事情が存在する。リセールマーケットに流出しているものの、数が少なく、その価格は40万円前後となり、さらに求めるサイズが常に出品されているとも限らない。お目当てのサイズを見つけた際は、販売者の言い値が取り引き相場となるのが現実だ。そうした希少性に比例してフェイク品のリスクも高くなっているため、新たに購入を検討する際は、入手先の信頼度も重要になるだろう。



AIR JORDAN
Release year : 2011
Style code : H013 MNJDL5 535
資料提供 : krazy_dad_12

